



# 総会開催される

発行/名古屋レーシングクラブ  
発行人/近藤 幾夫

HP:<http://www.nrc-g.com/>  
e-mail:[nrc@nrc-g.com](mailto:nrc@nrc-g.com)



近藤会長の挨拶

6月22日(日)に鈴鹿サーキットに於いて平成20年度名古屋レーシングクラブ総会、走行会が行われ、今年NRC創立45周年となる節目の年です。総会とティーパーティーを開催いたしました。行事報告・会計報告の承認・行事計画・役員承認等滞りなく行われたことを会員の皆様にご報告します。

6月22日(日)午後2時45分、三重県鈴鹿市にある鈴鹿サーキットグランプリホールに於いて、名古屋レーシングクラブ平成20年度通常総会と創立45周年パーティーが開催されました。

鬼頭議長の進行のもと、各議案が審議されました。まずはじめの第1号議案は平成19年度行事報告であり、山内スポーツ委員長から活動報告が行われました。第2号議案は会計報告とその承認の件であり、会計担当から会計報告が行われました。

その他の役員は以下通りで行われ、その後、役員からの挨拶がありました。



鬼頭議長の議事進行

第3号議案として、平成20年度行事計画案の件が報告され、本総会の他4月にS耐久催、6月にジムカーナ主催、7月にフォーミュラニッポンレース共催(鈴鹿サーキットと共催)、12月に審判員講習会主催、12月にクリスマスパーティー主催、1月に新春NRC鈴鹿ゴールデントロフィーレース主催、3月にジムカーナ主催などの活動計画案の報告が行われました。そして、第5号議案は平成20年度役員承認の件であり、役員会のメンバー・スポーツ委員会のメンバーの承認

- |         |       |
|---------|-------|
| 最高顧問    | 石神 豊弘 |
| 名誉顧問    | 大島 一誠 |
| 名誉顧問    | 伊藤 干城 |
| 名誉顧問    | 井上 清光 |
| 名誉顧問    | 前山 和彦 |
| 名誉顧問    | 田口 幾夫 |
| 名誉顧問    | 近藤 隆史 |
| 副会長     | 鈴木 正人 |
| 副会長     | 鬼頭 隆史 |
| 理事      | 佐藤 正人 |
| 理事      | 澤田 公男 |
| 理事      | 田中 一正 |
| 理事      | 柘植 和廣 |
| 理事      | 土井 康正 |
| 理事      | 長坂 尚樹 |
| 理事      | 山田 好道 |
| 理事      | 渡辺 政儀 |
| 事務局次長   | 稲葉 憲二 |
| スポーツ委員長 | 後藤 康次 |

今回の走行会はクラブ員だけでなくクラブ員の紹介を受けたビスターの参加もあり、また、ペースカー先導による同乗者OKのファミリール走行も行われ、総勢延べ80台のエントリーがありました。走行車両はバラエティーにとみ、現行車種のポルシェ、スーパー7、インプレッサ、ランサー、RX7等などの車両がサーキット走行を楽しみました。走行は直前まで雨が降っていたため、コースはウエット

スポート副委員長 大隅 浩直  
スポート副委員長 加藤 暢之  
スポート副委員長 長坂 元彰  
スポート副委員長 水野 啓之  
スポート副委員長 青木 覚  
スポート副委員長 青木 啓之  
スポート副委員長 石田 吉孝  
スポート副委員長 磯貝 幸満  
スポート副委員長 尾関 淳  
スポート副委員長 岡村 重寿  
スポート副委員長 小野塚 秀明  
スポート副委員長 清永 英利  
スポート副委員長 後藤 康次  
スポート副委員長 鈴木 宏樹  
スポート副委員長 高桑 茂樹  
スポート副委員長 土井 康正  
スポート副委員長 鳥田 秀孝  
スポート副委員長 平林 克樹  
スポート副委員長 牧野 真也  
スポート副委員長 吉原 美敏  
スポート副委員長 渡辺 政儀

状態でしたが、走行風の降雨はなく、若干のスピン、コースアウト等はありませんでしたが、車両同士の接触事故等は発生せず、クラブ員の皆さんがのびのびとサーキット走行を楽しみました。NRCは今後も様々な活動をクラブ員の皆様と一緒にやっていき、更なる飛躍をしたいと思えます。

## フォーミュラ・ニッポン開催される

7月5日・6日(土・日)に鈴鹿サーキットに於いて、全日本選手権レースであるフォーミュラ・ニッポン第5戦鈴鹿を名古屋レーシングクラブが鈴鹿モータースポーツクラブ(SMSC)との共催という形で開催いたしました。競技会は鈴鹿モータースポーツクラブ、各競技役員のご協力の下、滞り無く開催されましたので報告します。本大会は年9戦で戦われる日本最高峰のフォーミュラカーレースの折り返しとなる大会で、開催力テゴリーはフォーミュラニッポン、F3、FCJ、シビックの4レースが開催されました。今回の第5戦は決勝2レース制で実施されました。2003年鈴鹿サーキットで決勝



初優勝した平手選手を祝福する近藤会長

2ヒートレースが行われたことがあり、それ以来5年ぶりのこととなるが、その内容は大きく違っている。03年は第1レースのゴール順にグリッドに並んで第2レースがスタート。第2レースの結果にポイントが与えられた。第1レースはいわば予選レースとも言えるものだったが、今回は第1、第2とも独立したレースとして、それぞれポイントが与えられると同時に、なんと第2レースはリバースグリッドが採用される。これは第1レースの上位8台を対象で、8位のマシンがポールポジションから、7位のマシンが2番手グリッドから、そして優勝したマシンが8番手グリッドから第2レースをスタートするのだ(9位以下は第1レースのゴール順に並んでスタート)。

5日、土曜日には各レースの予選が行われ、メインレースのフォーミュラ・ニッポンは松田次男選手が見事ポールポジションを獲得しました。その夜には、NRC主催によるパーティーも開かれ、近藤会長から各競技役員に明日の決勝レースの円滑な運営を期待する旨の挨拶がありました。

そして7月6日に決勝が行われ、メインレースのフォーミュラ・ニッポン第1レースは、松田次男選手がポールトゥーファイニッシュでチェッカーを受け優勝を飾りました。そして、今回初の試みとなるリバースグリッドの第2レースは第1レース8位であった本山哲選手がポールポジションとなりスタート、その後新人の平手選手が本山選手をパスし、見事初優勝しました。真夏を思わせる様なあつぱら一日に熱いレースが繰り広げられました。

## クラブ員審戦

6月14・15日、フランスのサルテサーキットに於いて第76回ルマン24時間レースが開催された。この伝統のレースに日頃GTレースに参戦しているクラブ員の高橋一穂選手が、チーム・テラモスが走らせるクライジューLC

70無限で参加した。ドライバーは寺田陽次郎、加藤寛規の3人で、由良拓也がチーム監督を務めた。予選は総合2位で通過した。決勝はスタートから2時間余りというところで、リアのロツカーアームの支柱がねじ切れるというトラブルが発生し、長時間のピットストップを余儀なくされた。そのためチェッカーフラッグを受けたも、完走扱いにならなかった。また、全日本ジムカーナ選手権にはクラブ員の桃井守選手が参戦している。桃井選手は5戦を終了し、現在ポイントランキングは3位であり、また、先日富山県のイオックスアローザで開催された漸次本ジムカーナ第5戦では、見事SCクラス2位の好成績を収めている。今後の活躍を期待したい。



ルマンに出場した高橋選手

## 年会費振込時のお願い

年会費を振り込まれる際にお願いがあります。NRC年会費を銀行口座に振り込まれる際、会社名で振込をされる方がみえます。会社名では、どなたの年会費か分からず、処理ができません。個人名を入れて振込をお願いいたします。

クラブを維持し、様々な活動、イベント、クラブ員への連絡、情報提供を行うためにはクラブ会費が必要です。銀行への振り込み口座は下記の通りです。

三菱東京UFJ銀行 守山支店  
(普) 1397002  
名古屋レーシングクラブ 鬼頭正人

年額 6000円  
お手数ですがよろしくお願います。

## NRC 今後の活動予定

審判員講習会  
2008年クリスマスパーティー

日時等はまだ未定ですが、公認審判員講習会・クリスマスパーティーを開催する予定です。皆さまの参加をお待ちいたします。